

# 楽しい食生活実現するインプラント 訪問歯科診療で包括ケア推進に二役



明るく清潔感に満ちた診療室

地域から信頼され来年で開業25年

苫小牧市内で今春スタートした地域包括ケアシステムの一翼を担い、訪問歯科診療を始めた。寝たきりで通院できない人たちの心強い味方だ。開業から来年で四半世紀を迎え、豊富な診療実績で地域の信頼は厚い。歯を欠損した場合に有効なインプラントだが、当院の治療には定評がある。歯周病治療や予防口腔ケアにも力を注ぎ、健やかで楽しい食生活を支える大切な歯の健康を子どもからお年寄りまで広範にサポートしている。

訪問歯科診療は事前予約を受けて、毎週水曜日に実施。自宅や施設などに専用機材を携えて赴く。「寝たきりで困っている方や治療を諦めていた方のお役に立てれば」と加藤院長は笑顔で語る。

定期的な歯科検診で健康づくりを

「歯は全てそろっていると、かみ合



使用するジンマー社製HAコーティング



ジルコニアの人工歯冠



院長 加藤 政伸

1991年北海道医療大学卒業。札幌での歯科勤務医を経て1993年開業。苫小牧歯科医師会会員。日本口腔インプラント学会会員。北日本口腔インプラント研究会会員。泉野小学校校医。インプラントとは勤務医時代に出会い、「歯の代用品」としての優れた機能に魅了された。

わせは万全だが、1本でも欠損すると、残った歯に無理がかかり、弱い箇所から加速度的に歯が失われます。そこで、有効なのがインプラント。特に奥歯のかみ合わせには効力を発揮する。人工歯根を顎に埋入し、人工歯を被せる。1本25万円(税込み)と高価だが、米国ジンマー社製の「ハイドロキシアパタイト(HA)コーティング」は高品位。骨と結合しやすく、上顎の治療に有効性が高いという。また、人工歯の「ジルコニア」は耐久性があり、審美性にも優れている。こちらは1本3万5千円〜5万5千円(税込み)。高グレードでも4本セットなら20万円(同)と割安。

歯は、毎日のケアが大切。歯間清掃とブラッシングなどだが、セルフケアには限界も。「3〜4カ月に一度の定期検診がベストです」と院長は助言する。

## いずみの歯科クリニック

☎(0144)76-0178

苫小牧市川治町3丁目18番17号

一般歯科

診療時間／  
月～土曜日／9:00～12:30 14:00～19:00  
休診日／日・祝日

